

総務消防委員会 活動総括(令和元年12月～令和2年11月)

今期委員会の概要

- ◆ 委員会を計10回開催
- ◆ 議案審査のほか、総合計画の点検評価や委員会活動に関する協議を実施
- ◆ 市内現地視察を実施

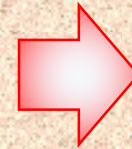
- 議案の審査
 - ・ 計22議案の質疑、討論、採決
 - ・ 予算決算委員会総務消防分科会として計13議案の質疑等
- その他の活動
 - ・ 委員会協議会1回、勉強会1回

【委員名簿】

委員長	上野修身	新政クラブ議員団
副委員長	小杉悦子	日本共産党議員団
委員	伊藤清美	創政クラブ議員団
委員	仲井玲子	会派に所属しない議員
委員	西村正之	会派に所属しない議員
委員	山本治兵衛	創政クラブ議員団

今期の重点項目

- ① 公共交通ネットワークの利用促進に関する調査・研究
- ② 地域防災力の強化・向上に関する調査・研究



～ 重点事項を踏まえた活動 ～

市内現地視察や勉強会などのほか、第7次総合計画・前期実行計画の点検評価を通じて進捗状況等を把握し、より良い取組に向けた意見を市に提出。



令和2年8月5日(水)
消防指令センター
(東消防署内)

現状と共同運用に向けた状況を確認

今期の主な取組

市内現地視察

総合計画点検評価

令和2年10月8日(水)
26日(月)

重点事項に沿った項目の進捗状況を確認して評価意見を提出



総務消防委員会 活動総括(令和元年12月～令和2年11月)

舞鶴市総合計画 前期実行計画の点検評価

点検評価項目

- 使いやすい公共交通ネットワーク確保及び利用促進
 - ・ 鉄道、路線バス及び自主運行バスの運行の支援
 - ・ 市民、交通事業者及び行政の連携による公共交通の利用促進
 - ・ 持続可能で利便性の高い公共交通ネットワークのあり方の検討
- 自助・共助・公助による市民防災力の向上
 - ・ 自主防災組織等の育成・支援
 - ・ 地域防災力の向上

委員会の意見

進捗状況は評価できるが、市民ニーズを踏まえた公共交通のあり方を事業者とともに検討し、支援することや、「meemo」の実用化に向けた課題解決のほか、数値目標を掲げている公共交通利用者の利用増加に一層の取組が必要。

進捗状況は評価できるが、自主防災組織が未結成の地域における設立とリーダーの育成や、目標数値を掲げている「地域防災計画」のモデルとなる自主防災組織の他地域への波及等に一層の取組が必要。

前年からの申し送り事項とその対応

(1) 第7次舞鶴市総合計画・前期実行計画の監視項目については、計画初年度のため設定しなかったが、次年は監視項目を検討されたい。



(1) 委員会の活動計画を策定する際に、重点事項に沿った監視項目を選定し、委員会活動を踏まえて点検評価を行った。

(2) 「市民と議会のわがまちトーク」の意見対応として、以下の項目を議会としての行動としているため、今後の取組を協議し、議長へ報告されたい。



(2) 委員長から全議員に対して自主防災組織等への理解を深めるための取組を各地域で促すよう依頼し、各議員が出前講座の開催や自主防災組織の立ち上げなどを促進した。